

# 平成30年度 事業報告書

平成30年4月 1日から  
平成31年3月31日まで

## 目 次

◆法人概要◆	2
1 設立年月日	2
2 主たる事務所	2
3 定款に定める目的	2
4 定款に定める事業内容	2
5 基本財産の状況	2
◆事業概要◆	3
◆財団の事業体系◆	3
◆事業実施状況◆	4
＜公益目的事業1 文化推進事業＞	4
1 まちづくりのための調査, 研究, 情報提供及び普及啓発 (第4条第1号関係)	4
2 文化及び芸術の振興に関する事業 (第4条第2号関係)	14
3 地域文化活動の育成及び支援に関する事業 (第4条第3号関係)	15
4 公共施設等を活用したまちづくりの推進に関する事業 (第4条第6号関係)	19
＜公益目的事業2 地域交流活性化事業＞	19
1 地域交流及びコミュニティの活性化に関する事業 (第4条第4号関係)	19
2 公共施設等を活用したまちづくりの推進に関する事業 (第4条第6号関係)	24
＜公益目的事業3 地域振興活性化事業＞	24
1 農業及び地域産業の振興に関する事業 (第4条第5号関係)	24
2 農地利用集積及び農作業受委託推進に関する事業 (第4条第8号関係)	25
＜収益事業1 不動産事業＞	26
1 まちづくりに必要な用地の取得, 造成, 管理, 処分及び斡旋並びに建築物の取得, 建設, 管理及び処分 (第4条第7号関係)	26
＜収益事業2 公益目的外貸与事業等＞	28
1 その他この法人の目的を達成するために必要な事業 (第4条第9号関係)	28
◆法人管理状況の内容◆	28
(1) 理事会	28
(2) 評議員会	29
(3) 決算監査	29
(4) 行政庁 (茨城県) への認定申請	29
(5) 行政庁 (茨城県) への届出	29

# 平成30年度 事業報告

(平成30年4月1日から平成31年3月31日まで)

## ◆法人概要◆

### 1 設立年月日

昭和35年12月10日 設立

平成23年4月1日 法人合併

(合併により名称を財団法人龍ヶ崎市まちづくり・文化財団に変更)

平成25年4月1日 公益財団法人へ移行

(名称を公益財団法人龍ヶ崎市まちづくり・文化財団に変更)

### 2 主たる事務所

所在地 : 茨城県龍ヶ崎市板橋町440番地

### 3 定款に定める目的

この法人は、誰もが活力あふれ健康で心豊かに暮らせるまちづくりを推進するため、龍ヶ崎市との緊密な連携を図り、諸産業の振興及び文化的な活動を通じた文化振興等を総合したまちづくりに関する事業を行い、もって地域社会の発展と市民生活の向上に寄与することを目的とする。

### 4 定款に定める事業内容

- (1) まちづくりのための調査、研究、情報提供及び普及啓発
- (2) 文化及び芸術の振興に関する事業
- (3) 地域文化活動の育成及び支援に関する事業
- (4) 地域交流及びコミュニティの活性化に関する事業
- (5) 農業及び地域産業の振興に関する事業
- (6) 公共施設等を活用したまちづくりの推進に関する事業
- (7) まちづくりに必要な用地の取得、造成、管理、処分及び斡旋並びに建築物の取得、建設、管理及び処分
- (8) 農地利用集積及び農作業受委託推進に関する事業
- (9) その他この法人の目的を達成するために必要な事業

### 5 基本財産の状況

財産種別	場所・物量等
定期預金	常陽銀行竜崎支店 68,166,000円

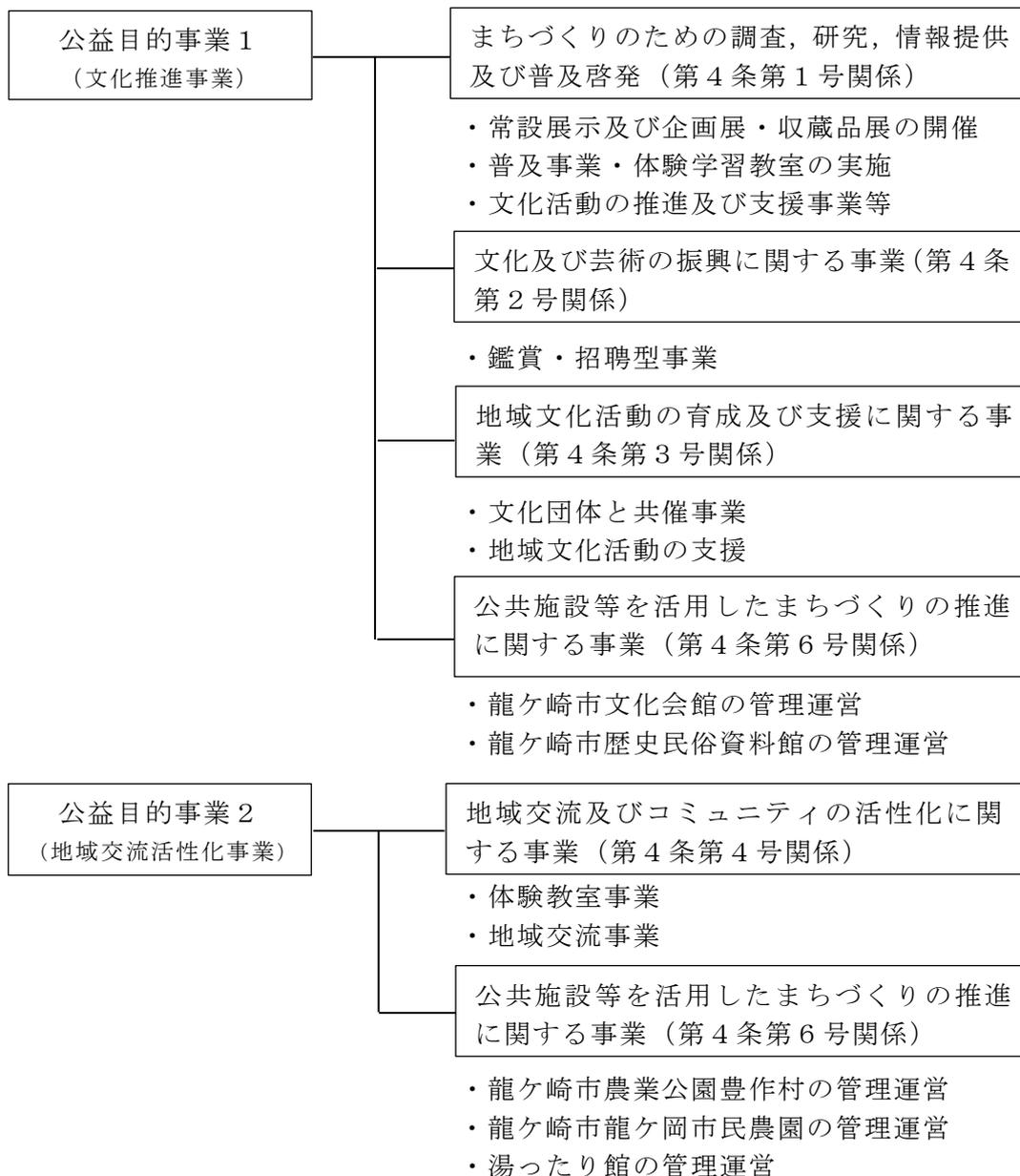
## ◆事業概要◆

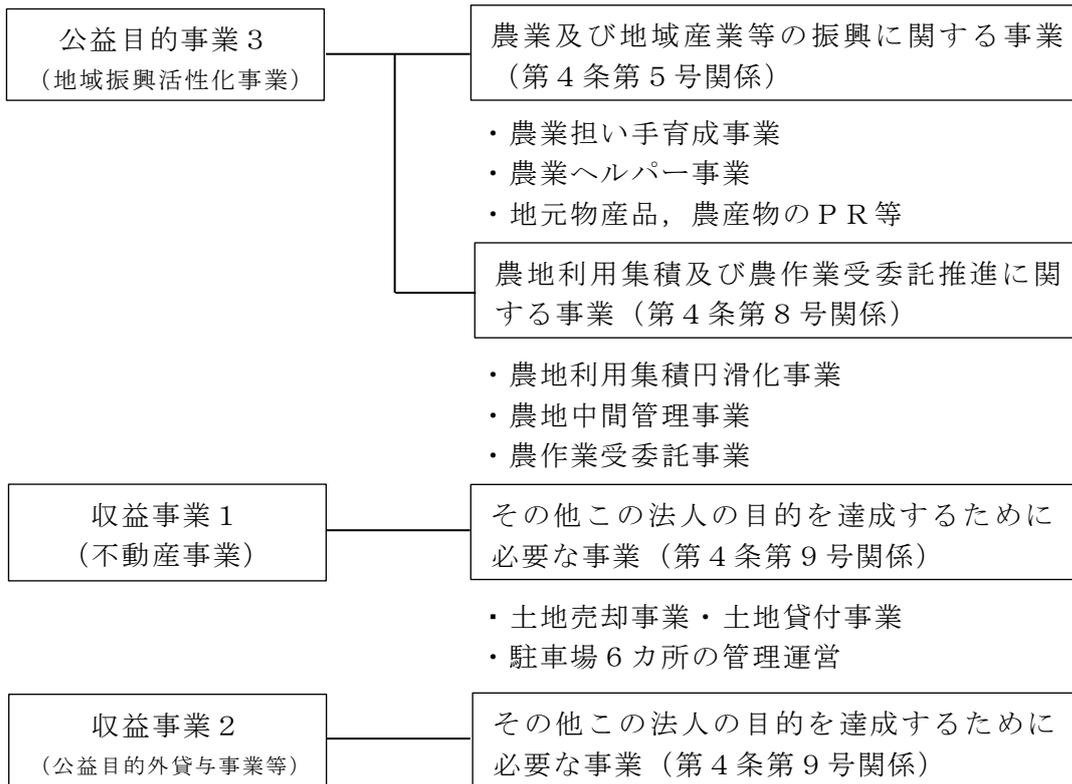
当財団の事業運営にあたっては、公益財団法人としてさらなる公益性の向上を目指した事業の拡充を図り、誰もが活力あふれ心豊かに暮らせるまちづくりを推進し、地域社会の発展と市民生活の向上に寄与するため、自主的、自立的に持続可能な経営基盤の構築を図り、各種公益事業等を実施した。

組織面においては、永続的に事業活動を実施できるよう組織力の強化を図るとともに、職員の資質向上に向けて外部講師を招くなど、職員研修等の充実に努めた。

決算状況については、公益認定に必要な収支相償、公益目的事業比率、遊休財産保有制限ともにクリアし財務基準は適正化することができた。財政状況については、各施設において体験教室等の事業を展開し公益目的事業の拡大に推進したが、龍ヶ崎市から補助金による財政的支援を受けての運営に変わりなく、引き続き委託契約の見直しや経費節減等に努めた。

## ◆財団の事業体系◆





## ◆事業実施状況◆

### <公益目的事業1 文化推進事業>

#### 1 まちづくりのための調査, 研究, 情報提供及び普及啓発 (第4条第1号関係)

龍ヶ崎市のまちづくりを展望するとき, これまでの地域の発展経過を知る歴史や文化, 先人の生活を知る資料は欠く事のできないものであり, これらの資料を収集・発掘し, 歴史と民俗の調査研究を行い, その成果を情報提供して展示や普及活動等を行い, 市民の郷土理解を深めかつ知識の高揚を図り, 龍ヶ崎の新しいまちづくりの意識啓発を図った。

##### (1) 常設展示及び企画展・収蔵品展の開催

1 常設展示					
展示期間	4月1日～3月31日				
日数	308日	入館者数	29,764人	1日平均	96人
展示場所	歴史民俗資料館 常設展示室, エントランス, 屋外				
展示テーマ	龍ヶ崎の歴史と民俗				
内容	時系列的に龍ヶ崎の歴史を展示したものと人々の暮らしとして民具, 調度品のほか年中行事等について展示。 エントランスホールには, 国選択・県指定無形民俗文化財の撞舞の4分の1模型と視聴覚資料「龍ヶ崎の水と暮らし」等を展示上映。 屋外では, 納屋を模した建築物に田舟や水稻栽培に用いた農具, 商店を模した建物には, たばこや駄菓子ケース等を展示。				

2 ボランティア作品展「布れあい染織展」			
開催期間	4月20日（金）～5月6日（日）		
日数	15日	入館者数	1,095人
開催場所	歴史民俗資料館 企画展示室		
内容	体験学習などで協働しているボランティアの染色と機織りの活動成果を発表する場として作品を展示。資料館ボランティアと共催		
3 絹本著色十六羅漢像複製品展 主催：市教育委員会文化・生涯学習課			
開催期間	5月12日（土）～5月27日（日）		
日数	14日	入館者数	1,538人
開催場所	歴史民俗資料館 企画展示室		
内容	若柴町金龍寺所蔵の国指定重要文化財「絹本著色十六羅漢像」は、茨城県立歴史館に保管されており、これまで市民が見られる機会はほとんどなかった。そこで精巧なレプリカ（複製）を製作し、その第1弾として、4幅を展示公開した。		
4 収蔵品展「みるもの・きくもの」			
開催期間	6月2日（土）～7月1日（日）		
日数	26日	入館者数	1,800人
開催場所	歴史民俗資料館 企画展示室		
内容	紙芝居からテレビ、蓄音機からステレオといった「みる・きく」に関わる道具の変化と、それに伴う娯楽、生活の移り変わりを紹介した。		
5 写真展「対馬丸」 共催：市総務部法制総務課			
開催期間	7月7日（土）～7月22日（日）		
日数	14日	入館者数	1,309人
開催場所	歴史民俗資料館 企画展示室		
内容	戦争体験を次世代に伝え、平和に対する意識の高揚を目的で実施。昭和19年8月、米潜水艦に撃沈された対馬丸の悲劇を伝える写真展示のほか、平和への祈りを込めた折鶴の製作コーナーを設け、沖縄への中学生派遣事業の際に持参した。		
6 「竹内農場と赤レンガ西洋館」 主催：市教育委員会文化・生涯学習課			
開催期間	8月1日（水）～9月2日（日）		
日数	29日	入館者数	4,343人
開催場所	歴史民俗資料館 企画展示室 多目的室 体験学習室		
内容	竹内綱・明太郎親子による農場経営と、そのシンボルであった赤レンガの西洋館について、市の調査によって収集された庭園設計図などの資料を公開した。また、ドローンで撮影した西洋館の現状をモニターに上映した。		
7 企画展「時を語る記念品」			
開催期間	9月15日（土）～10月21日（日）		
日数	31日	入館者数	3,461人
開催場所	歴史民俗資料館 企画展示室		
内容	市制施行や学校創立、施設の建築など、龍ヶ崎の歴史を伝える記念品や、東京オリンピック柔道中量級で岡野功選手が獲得した金メダル、大阪万博、つくば科学万博、国鉄の記念乗車券など展示し、近代日本の発展や出来事を紹介した。		
8 郷土作家展「高橋好文・中敬子展」			
開催期間	10月27日（土）～11月11日（日）		
日数	14日	入館者数	1,519人

開催場所	歴史民俗資料館 企画展示室		
内 容	龍ヶ崎市在中の洋画家で、夫婦である2人がそれぞれに製作した油彩画、水彩画、ペン水彩画等、独創的な57点の作品を展示した。		
9 れきみんコレクション展			
開催期間	1月29日(木)～1月27日(日)		
日 数	47日	入館者数	3,321人
開催場所	歴史民俗資料館 企画展示室		
内 容	収蔵資料の中から、昭和30～40年代の映画ポスター、レコード、子供の遊びの写真などを展示した。開催中は、市健康づくり推進部健幸長寿課の傾聴ボランティア研修会や高齢者介護施設からの見学に利用していただいた。		
10 収蔵品展「昔のはかる道具展」			
開催期間	1月16日(水)～2月28日(木)		
日 数	38日	入館者数	5,450人
開催場所	歴史民俗資料館 企画展示室		
内 容	小学校3年生の社会科『古い道具と昔の暮らし』の見学学習に合わせ、はかる道具を「計る・量る・測る」の種類に分け、手動計算機や天秤ばかり、鯨尺などの道具とメートル法施行前後の単位の変化を紹介した。		
11 茨城県教育財団遺跡調査展「見て ふれて 楽しい考古学」主催：茨城県教育財団			
開催期間	2月8日(金)～3月3日(日)		
日 数	21日	入館者数	2,720人
開催場所	歴史民俗資料館 企画展示室		
内 容	茨城県教育財団が平成29年度に調査した遺跡の中から、代表的な遺跡の出土品を展示し、調査成果を公開した。		
12 神田明神祭礼絵巻展			
開催期間	3月1日(金)～3月31日(日)		
日 数	27日	入館者数	2,231人
開催場所	歴史民俗資料館 企画展示室		
内 容	寛政改革前の華麗な神田祭の様子を描いた絵巻から、亥年に合わせて猪の山車と大鯰の山車の部分を公開し、絵巻のエピソード等を紹介した。		

## (2) 普及事業の実施

1 歴史講座「龍ヶ崎を通った2つの水戸街道」－水戸海道と布川道－			
開催日	5月19日(土)		
開催場所	歴史民俗資料館 多目的室		
入場者数	48名		
講 師	龍ヶ崎市民環境会議文化環境部会		
内 容	龍ヶ崎市民環境会議文化環境部会が編集・発行した『龍ヶ崎の水戸街道と古水戸街道』の内容について解説していただいた。		
2 歴史講座 幕末の島津家「篤姫」と「さか」－仙波市左衛門日記から－			
開催日	7月14日(土)		
開催場所	歴史民俗資料館 多目的室		
入場者数	46名		
講 師	畑尚子氏(國學院大學非常勤講師)		
内 容	薩摩藩島津家の養子から大奥へ入り、第13代将軍徳川家定の御台所とな		

	った篤姫。島津家より篤姫に従った女中さか。さかの父で、江戸詰の藩士を務めた仙波市左衛門について講演していただいた。
3 茨城県教育財団遺跡調査発表会	
開催日	2月17日(日)
開催場所	歴史民俗資料館 多目的室
入場者数	51名
講師	茨城県教育財団調査員
内容	県教育財団遺跡調査展「見て ふれて 楽しい考古学」の関連事業として、調査成果の発表、解説を行った。
4 古文書講座「近世古文書を読む」①上級コース、②初級コース	
開催回数	①上級コース 12回、②初級コース 9回
開催場所	歴史民俗資料館 多目的室
受講者数	①延べ331名、②延べ232名、合計563名
講師	①盛本昌広氏 ②龍ヶ崎市古文書同好会員
内容	寄贈・寄託の近世史料をテキストに用い、くずし文字の解読方法を指導、歴史用語や時代背景を解説。
5 歴史散歩	
開催日	①7月13日(金) ②7月29日(日) ③11月23日(金)
見学コース	① 城之内コミュニティセンター～ (桂昌寺, 屋代城跡, 富士神社, 稲荷古墳) ② 歴史民俗資料館～八坂神社～撞舞会場 ③ 歴史民俗資料館～にぎわい広場 (多宝塔, 愛宕神社, 龍ヶ崎駅, 薬師堂など)
参加者数	①22名 ②6名 ③13名 合計41名
内容	郷土を再発見する目的で、市内の旧所名跡沿いにコースを設定し、周辺の遺跡、神社仏閣等を見学しながら歴史的背景を解説した。 ①「初山」開催日に合わせ開場への案内と説明をした。 ② 資料館で撞舞のビデオや説明を聞いてから、八坂神社へ移動、舞男一行と撞舞会場へ行き見学した。 ③ いがっぺ市開催日に合わせ、にぎわい広場へのコース沿いの寺院などを説明した。
6 博物館見学会	
開催日	①10月5日(金) ②11月22日(木)
見学場所	栃木県益子町, 益子参考館外
参加者数	①30名 ②30名 合計60名
内容	資料館活動への更なる理解を深める目的で、近隣の施設や文化財を見学した。
7 れきみんシアター	
開催日時	毎週土曜日(11月を除く)
開催場所	歴史民俗資料館 多目的室
参加者数	延べ177名
内容	幼児、小学生とその親子を対象に、「まんが日本昔話」を上映し、アニメを通して昔話を伝え、楽しんでいただいた。
8 れきみん祭り	
開催日時	8月12日(日)
開催場所	歴史民俗資料館 全館

内 容	資料館が実施してきた体験学習教室や普及事業など一堂に集め、夏休みのひと時を資料館で楽しんでもらう目的で開催。入館者数は、1,349名 ①「簡単藍染め体験」、②「機織り体験」、③「綿繰り体験」、 ④「竹細工教室」、⑤「昔の遊び体験」、⑥「昔の道具体験」、 ⑦「駄菓子屋」、⑧「かき氷販売」、⑨「昔のオルガン演奏」他
9 駄菓子屋	
開催日時	①8月12日(日)・②10月14日(日)
開催場所	屋外展示場
内 容	子供や親子連れ向けのイベントとして、資料館ボランティアの協力で8月のれきみん祭り、10月のふれあい広場で開催。昭和レトロな懐かしい雰囲気と縁日的な楽しさを提供した。
10 夏休み歴史教室	
開催日時	8月2日(木)・②4日(土)
開催場所	歴史民俗資料館 エントランス
参加者数	合計4名
内 容	小学生の夏休み自由研究に役立ててもらおうと、教育委員会フォトラリー対象の「丸木舟」、「4号機関車」などの資料提供と併せて常設展の解説も行い、子供たちが龍ヶ崎の歴史に興味を持てる機会とした。
11 撞舞コスプレ体験	
開催日時	7月29日(日)
開催場所	歴史民俗資料館 エントランスホール
参加者数	8名
内 容	寄贈された子供サイズ(100/120/140)の舞男衣装を着て、撞舞展示コーナー前で写真撮影をしながら、舞男の気分を楽しんでいただいた。
12 昔の8ミリ映像上映会	
開催日時	①3月9日(土)・②10日(日)・③16日(土) 各日2回 計6回
開催場所	歴史民俗資料館 多目的室
参加者数	延べ40名
内 容	平成28、29年度に市と協働で実施した「映像アーカイブによる街づくり」事業で収集した昭和40～50年代の8ミリフィルムから、龍ヶ崎の風景や行事などの映像を約30分のDVDに編集して上映した。

### (3) 体験学習教室の実施

1 わら草履作り教室	
開催日	①8月3日(金)②8月19日(日)
開催場所	歴史民俗資料館 体験学習室, 屋外
参加者数	①9名 ②11名 合計20名
講師	職員, 資料館ボランティア
内 容	稲作の副産物で、現在は触れることが少なくなった藁を用い、技術の伝承と先人の知恵を学ぶ。
2 注連飾り作り教室	
開催日	①12月12日(水)②12月14日(金)③12月16日(日)
開催場所	歴史民俗資料館 体験学習室, 屋外
参加者数	①6名 ②5名 ③10名 合計21名

講師	職員，資料館ボランティア
内容	正月準備として作られる，注連飾りの由来を学び，製作技術を伝承した。
3 春の草木染め教室	
開催日	①5月26日(土)・27日(日) ②5月30日(水)・31日(木) ③6月20日(水) ④6月24日(日)
開催場所	歴史民俗資料館 体験学習室，屋外
参加者数	①8名 ②12名 ③11名 ④11名 合計42名
講師	職員，資料館ボランティア
内容	さくら等の身近な春の植物を用いて，伝統的な染色方法を学ぶ。 染色植物…①②さくら，③④くず
4 藍の生葉染め教室	
開催日	①8月5日(日) ②8月10日(金)
開催場所	歴史民俗資料館 体験学習室，屋外
参加者数	①11名 ②11名 合計22名
講師	職員，資料館ボランティア
内容	藍の持つ効能と簡易染色である生葉染めの方法を学ぶ。
5 秋の草木染め教室	
開催日	①9月23日(日) ②9月28日(金) ③10月19日(金) ④10月21日(日)
開催場所	歴史民俗資料館 体験学習室，屋外
参加者数	①8名 ②12名 ③7名 ④7名 合計34名
講師	職員，資料館ボランティア
内容	すすき等の秋の植物を用いてストールを染め，伝統的な染色方法を学ぶ。
6 藍と草木染教室	
開催日	6月6日以降10月まで第2，4水曜日開催 9回
開催場所	歴史民俗資料館 体験学習室，屋外
参加者数	8名
講師	職員，資料館ボランティア
内容	藍の植え付けから収穫までを管理しながら，草木染めの方法を学ぶ。
7 てん刻入門教室	
開催日	3月13日(水)・14日(木)
開催場所	歴史民俗資料館 体験学習室
参加者数	10名
講師	平本実氏，職員
内容	2日間の継続コースでマジック転写法を用いてオリジナルの印章を青田石に彫り製作した。
8 江戸型彫り教室	
開催日	12月1日(土)
開催場所	歴史民俗資料館 体験学習室
参加者数	15名
講師	結城春雄氏
内容	手拭や浴衣を染める型紙(型彫り)の技術を応用して年賀状の文字や絵型を彫り，江戸文化の一端を学ぶ。
9 機織り伝承教室	
開催日	毎週火曜・木曜日(通年)

開催場所	歴史民俗資料館 体験学習室, エントランスホール
講師	資料館ボランティア
対象者	資料館ボランティアの希望者
内容	高機の保存と併せて機織りの技術を習得し, その技術を永く伝承することを目的とする。また, 館内で実演を行った。
1 0 機織り教室	
開催日	3月19日(火)～3月31日(日) 10回
開催場所	歴史民俗資料館 体験学習室, エントランスホール
参加者数	合計36名
講師	資料館ボランティア
内容	龍ヶ崎木綿への理解を促進し, 技術伝承の一端を学ぶ。
1 1 簡単機織り教室	
開催日	①8月11日(土) ②8月12日(日)
開催場所	エントランスホール
参加者数	合計40名
講師	職員, 資料館ボランティア
内容	不要になった布を素材に新たな織物を作る「裂き織」を体験し, 先人のリサイクル技術を学ぶ。
1 2 折り紙教室	
開催日	①6月15日(金) ②10月12日(金) ③3月15日(金)
開催場所	歴史民俗資料館 体験学習室, 多目的室
参加者数	①10名 ②12名 ③11名 合計33名
講師	木村峰子氏
内容	季節に合わせて干支や年中行事などをテーマに, 装飾性のある作品を折り, 折り紙の魅力を伝えた。 教室内容・・・①蛙の合唱 ②寿鶴 ③兜
1 3 お手玉作り教室	
開催日	2月24日(日)
開催場所	歴史民俗資料館 体験学習室
参加者数	10名
講師	資料館ボランティア
内容	資料館で栽培した数珠玉を用いてお手玉を作り, お手玉遊び・数え唄等を伝承し, 昔の遊びに触れる。
1 4 竹細工教室	
開催日	8月12日(日)
開催場所	歴史民俗資料館 体験学習室
参加者数	12名
講師	金本典久氏
内容	竹とんぼや竹鉄砲, 笛など, 竹を用いた玩具を親子で協力して作り, 昔の遊びを伝承した。
1 5 御殿まり教室	
開催日	9月30日(日)
開催場所	歴史民俗資料館 多目的室
参加者数	13名
講師	青山浩子氏

内 容	日本の郷土玩具として知られる御殿まりを小さなストラップ型にアレンジして作り，伝統的な刺繍や製作を楽しんでいただいた。
1 6 龍ヶ崎とんび凧作り教室	
開 催 日	1 1 月 1 8 日 (日)
開催場所	歴史民俗資料館 体験学習室
参加者数	5 名
講 師	龍ヶ崎とんび凧研究会
内 容	市民遺産に認定された「龍ヶ崎とんび凧」を作り，凧揚げ大会への参加をとおして，失われつつある凧揚げの楽しさを伝承した。
1 7 貝殻で作るおひな様教室 (新規)	
開 催 日	2 月 1 7 日 (日)
開催場所	歴史民俗資料館 体験学習室
参加者数	1 6 名
講 師	本橋京子氏
内 容	ハマグリの貝殻に布を貼り，可愛いおひな様を製作した。民芸品のような仕上がりが好評を得た。
1 8 フラワースタンド教室	
開 催 日	3 月 9 日 (土)
開催場所	歴史民俗資料館 体験学習室
参加者数	1 5 名
講 師	渡辺勇氏
内 容	藤蔓を用いてフラワースタンドを製作した。定員の倍を超える参加希望があり，好評であった。

#### (4) 文化活動の推進及び支援

1 常陽小学生新聞『昔の道具と暮らし』に寄稿	
内 容	当館が所蔵する昔の道具の写真と解説文を毎月寄稿し，子供たちに歴史への関心を促すとともに，館のPRを図った。
タイトル	①風呂敷 ②がんとう ③竿ばかり ④氷けずり器 ⑤枘 ⑥扇風機 ⑦水筒 ⑧上皿さおばかり ⑨台ばかり ⑩ほうろく ⑪手動計算機 ⑫曲尺
2 資料閲覧及びレファレンス	
期 間	通年
場 所	歴史民俗資料館 図書研究室，事務室
利用資料	<p>【閲覧資料】 市内金石文調査台帳，日立市史</p> <p>【貸出資料】 東京五輪茨城県聖火リレートーチ，ユニホーム，走者委嘱状，記念皿，記念章</p> <p>【特別利用資料】 昭和初期～40年代写真 (佐貫駅，竜ヶ崎駅，愛宕山，竜一高下，米町・上町・下町商店街) 神田明神祭礼絵巻写真 丸木舟3Dスキャン</p> <p>【出版掲載許可資料】 龍ヶ崎とんび凧写真</p>
3 展示及び郷土史解説	

場 所	歴史民俗資料館 展示室, 依頼場所
対 象 者	希望団体
内 容	小中学校及び市民グループの依頼による展示解説を行い, 龍ヶ崎市のハートフル講座に登録し, 市民団体やグループに郷土史解説の講演を行った。 【郷土史解説】 馴馬台地域ひなっこ協議会, 八原小学校, 印西市中央公民館, 茨城県南生活者ネット 【展示解説】 流通経済大学, 茨城県退職高等学校長会, 越谷市桜井地区公民館, 取手市山王公民館
4 小学校見学学習支援	
期 間	1月16日(水)～2月28日(木)
場 所	歴史民俗資料館 展示室, 多目的室, エントランスホール
対 象 者	市内, 近隣の小学校3年生
参 加 校	龍ヶ崎市内全11校, 阿見町立小学校(阿見, 阿見第二, あさひ, 本郷, 君原), 牛久市立小学校(牛久, 牛久第二, 神谷, ひたち野うしく, 向台, 中根, 奥野), 取手市立小学校(久賀, 戸頭), 河内町立かわち学園 計25校 1, 848名
内 容	小学校3年生の社会科『古い道具と昔の暮らし』の学習内容に合わせ, 資料館で展示, 収蔵する昔の道具の解説, ビデオ視聴, ボランティアの協力による綿繰などの道具体験を提供し, 授業への興味と理解を促した。 市内小学校は, 見学予約が取りやすいように優先的な受付と市バスの手配を併せて行った。参加校は昨年度より3校増加した。
5 学芸員実習生の受入	
期 間	8月8日(水)～8月15日(水)
場 所	歴史民俗資料館
対 象 者	希望する龍ヶ崎市在住, 出身者及び近隣市町村在住者
内 容	各大学の依頼があり, 次世代の学芸員を養成する目的で実習生の指導を行った。 【受入れ実習生数】4名 筑波大学, 大正大学, 東京農業大学
6 ボランティア活動の推進及び支援	
期 間	通年
場 所	歴史民俗資料館
対 象 者	希望する龍ヶ崎市在住, 出身者及び近隣市町村在住者
内 容	資料館や関連事業を市民や来館者に, より身近な生涯学習の場として, 親しむことができる人材を育成し, ボランティアが参画する事業を推進した。 【育成及び協働団体】 資料館ボランティア, 龍ヶ崎市古文書同好会
7 職場体験の受入	
期 間	① 8月3日(金)～5日(日) ② 11月15(木), 16日(金) ③ 11月28(水), 29日(木)
場 所	歴史民俗資料館
受入れ校	① 取手一高(1名) ② 城之内中学校(4名) ③ 愛宕中学校(1名)
内 容	上記の高校と中学校より依頼を受け, 将来の職業観育成を目的に資料館の

	業務を体験していただいた。
--	---------------

(5) 資料収集整理保存

1 資料の収集	
内 容	<p>資料館の設立目的に沿った郷土史料・民俗資料の収集を行う。あわせて、郷土史関係図書の実用を図るため自治体史、博物館発行図書の収集を行った。</p> <p><b>【収集資料】</b> ( ) 内は寄贈者</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○子供用舞男衣装 3セット(沼田公子氏) ○筥 1点(竹浦末男氏)</li> <li>○米津家文書写し外 4点(福岡ゆき氏)</li> <li>○庚申講掛軸外 11点(石嶋幹夫氏)</li> <li>○白井喬二書色紙外 16点(和田重矢子氏)</li> <li>○成沢遺跡土器外 55点(竜ヶ崎二高)</li> <li>○大正14年根町分八坂祭典費外文書 84点(小橋公子氏)</li> </ul> <p><b>【寄贈図書】</b>(発行機関名)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>(茨城県) 茨城県, 茨城県教育財団, 茨城県立歴史館, 茨城県近代美術館, 土浦市立博物館, 古河市歴史博物館, 神栖市歴史民俗資料館, 稲敷市立歴史民俗資料館, 取手市埋蔵文化財センター, 牛久市教育委員会, かすみがうら市歴史博物館, 小美玉市史料館, 常陽藝文センター, 外</li> <li>(千葉県) 国立歴史民俗博物館, 千葉県立郷土博物館, 千葉県文書館, 松戸市立博物館, 鎌ヶ谷市教育委員会, 佐倉市教育委員会, 野田市教育委員会, 関宿城博物館, 印西市教育委員会, 流山市立博物館, 八千代市立郷土資料館, 白井市郷土博物館, 外</li> <li>(埼玉県) 埼玉県歴史と民俗の博物館, 埼玉県立川の博物館, 戸田市立郷土博物館外</li> <li>(東京都) 東京都江戸東京博物館, 港区教育委員会, 杉並区立郷土博物館, 港区立港郷土資料館, 昭和館, 品川歴史館, 東京家政学院, 板橋区郷土資料館, 外</li> <li>(神奈川県) 横浜市歴史博物館, 平塚市博物館, 寒川町史編纂委員会, 大磯町郷土資料館, 外</li> <li>(その他) 群馬県立歴史館, 岩宿博物館, 仙台市博物館, 仙台市史編纂委員会, 熊本県教育庁, 外</li> </ul>
2 資料の整理・保存	
内 容	<p>市内旧家等から寄贈・寄託及び借用している古文書等の資料の整理分類を行い、郷土史の調査研究に活用するため目録作成を継続した。</p> <p>また、資料保存として、収蔵資料及び展示資料の虫害、菌害を防止する燻蒸業務を行う指標とするため、環境モニタリング調査を5月～10月に実施した。</p>
3 祭礼・史料調査	
内 容	<p>祭礼や年中行事は、社会状況の変化により、形態の縮小や継続が危ぶまれている。そのため現状を調査して記録した。</p> <p><b>【祭礼調査】</b> 八坂神社夏越の大祓, 新嘗祭, 天長祭</p>

## 2 文化及び芸術の振興に関する事業（第4条第2号関係）

文化及び芸術に触れ、心豊かな市民生活の実現を図るため、年齢階層を考慮しながら広範なジャンルにわたる芸術性の高い舞台作品を身近な場所で広く市民が鑑賞することができる機会を提供し、地域住民が健康で文化的な交流を深め、文化芸術に対する高揚を図り、文化の薫り高い活力ある地域社会を形成できるように企画実施した。

### （1）鑑賞・招聘型事業

1 演歌新時代 山内恵介熱唱ライブ春	
開催日時	4月8日（日） 開演時間 14：00
開催場所	文化会館 大ホール
入場者数	884人
内 容	演歌界若手トップの山内恵介熱唱ライブを開催し、来場者は山内恵介ワールドに引き込まれた。
2 名作映画会 Part 1「鎌倉ものがたり」	
開催日時	4月15日（日） 上映時間／1回目 10：00 2回目 14：00
開催場所	文化会館 大ホール
入場者数	273人
内 容	人気漫画「鎌倉ものがたり」を実写映画化し、観客動員数23万人を記録した作品を上映した。
3 工藤静香アコースティックライブツアー2018	
開催日時	7月16日（月） 開演時間 17：30
開催場所	文化会館 大ホール
入場者数	917人
内 容	歌手、女優、宝石デザイナー、画家でもある、工藤静香のライブを開催し、昭和から平成を跨いだ名曲を披露した。
4 夏休み映画会「ドラえもん のび太の宝島」	
開催日時	8月12日（日） 上映時間／1回目 10：00 2回目 14：00
開催場所	文化会館 大ホール
入場者数	1,840人
内 容	ドラえもんの映画シリーズとして、3月に公開された作品を上映した。
5 神野美伽コンサート「さあ歌いましょう」	
開催日時	9月9日（日） 開演時間 14：00
開催場所	文化会館 大ホール
入場者数	1,163人
内 容	「男船」などヒット曲を持つ、パンチの利いた演歌で馴染みのある神野美伽コンサートを開催し、昭和演歌で聴衆を魅了した。 MIN-ONとの共催事業
6 ピアノ de リレーコンサート	
開催日時	12月1日（土） 開演時間 14：00
場 所	文化会館 大ホール
入場者数	159人
内 容	技巧派ピアニストと芸能界屈指のピアノ演奏者による、ピアノコンサートを開催した。 出演者／HIROSHI, 中村天平, こまつ, 松井咲子

7 ぬいぐるみミュージカル	
開催日時	12月2日(日) 開演時間 午前の部 11:00 午後の部 2:00
開催場所	文化会館 大ホール
入場者数	880人
内 容	劇団銀河鉄道の作品で、「狼とかわいいこやぎたち」のミュージカルを実施し、世界の童話をお話しと音楽で子どもたちに提供した。
8 名作映画会 Part 2「未来のミライ」	
開催日時	12月16日(日) 上映時間 / 1回目 10:00 2回目 14:00
開催場所	文化会館 大ホール
入場者数	154人
内 容	米アカデミー賞ほか11の賞にノミネートされ、日本アカデミー賞では最優秀アニメーション作品賞を受賞した作品を上映した。
9 龍ヶ崎市文化会館フレンド会特別事業	
開催日時	2月10日(日) 開演時間 / 午前の部 10:00 午後の部 2:00
開催場所	文化会館 小ホール
入場者数	461人
内 容	講談師の神田松之丞、落語家の瀧川鯉八、柳亭小痴楽による「龍ヶ崎寄席 2019」を開催した。 文化会館フレンド会との共催事業

### 3 地域文化活動の育成及び支援に関する事業（第4条第3号関係）

市民や市民団体の地域文化活動をより一層の向上を図るため、各種市民団体と協働し、文化芸術活動の成果を発表する場所を提供した。さらには、各種講習会や伝統文化の継承の一助とする参加体験の事業を開催することで、郷土意識や連帯感が高まるとともに、その活動底辺の拡大を支援し育成を図り、広く市民が文化芸術を享受することができ、ひいては地域文化の振興に寄与した。

また、市民や市民団体の文化芸術活動の発表会等で容易に使用できるよう支援することで、文化芸術性を高めるとともに、まちづくりにおける文化の普及啓発に係る場所を提供した。

#### (1) 文化団体と共催事業

1 平成30年度第13回龍ヶ崎市文化の祭典	
開催期間	5月15日(火)～27日(日)
場 所	文化会館 大ホール、小ホール、ロビー
来場者数	5,213人
内 容	ステージ事業（4事業） ○日本舞踊・新舞踊発表会 ○吟詠・箏曲・民謡発表会 ○洋舞発表会 ○春の音楽会 展示事業（5事業） ○洋らん・盆栽展 ○ウッドバーニング・写真・陶芸展 ○絵画・書道・俳句・短歌・川柳展 ○篆刻・工芸・ちぎり絵展 ○いけばな展

	<p>体験事業（４事業）</p> <p>○茶会 ○篆刻教室 ○ウッドバーニング教室 ○竹細工教室</p> <p>主催 龍ヶ崎市文化協会，龍ヶ崎市音楽協会，龍ヶ崎市まちづくり・文化財団</p> <p>主管 龍ヶ崎市文化の祭典運営委員会</p>
2 平成30年度第27回龍ヶ崎市民文化芸術フェスティバル	
開催期間	10月23日（火）～11月23日（金）
場 所	文化会館 大ホール，小ホール，ロビー，ホワイエ 歴史民俗資料館 企画展示室，多目的室，体験学習室 中央図書館 鑑賞室，ギャラリー
来場者数	21,993人
内 容	<p>ステージ事業（８事業）</p> <p>○芸能祭 ○市民レクリエーションまつり</p> <p>○歌謡舞踊と小曲のつどい</p> <p>○吟詠・津軽三味線・民謡のつどい</p> <p>○龍ヶ崎市小・中学校音楽祭 ○洋舞</p> <p>○龍音祭Ⅰ ○龍音祭Ⅱ</p> <p>展示事業（８事業）</p> <p>○絵画・ちぎり絵展 ○ウッドバーニング・工芸展</p> <p>○盆栽展 ○写真展 ○洋らん展 ○いけばな展</p> <p>○書道・短歌・川柳展 ○篆刻展・団体展示</p> <p>体験事業（５事業）</p> <p>○茶会 ○篆刻の作り方教室 ○テーブルフラワー教室</p> <p>○いけばな体験教室 ○竹細工教室</p> <p>特別企画事業（４事業）</p> <p>○龍ヶ崎市小・中学校作品展 ○幼稚園・保育園児絵画展</p> <p>○郷土作家展「高橋好文・中敬子展」</p> <p>○特別企画事業「映画ポケットモンスター」</p> <p>主催 龍ヶ崎市まちづくり・文化財団</p> <p>主管 龍ヶ崎市民文化芸術フェスティバル運営委員会</p> <p>協力 龍ヶ崎市文化協会，龍ヶ崎市音楽協会</p> <p>龍ヶ崎市レクリエーション協会</p>
3 伝統芸能講習会（盆踊り講習会）	
開催日時	8月11日（土）18：00
場 所	文化会館 小ホール
参加者数	45人
内 容	盆踊りでお馴染みの「龍ヶ崎錦」「龍ヶ崎カッパ踊り」などの舞踊を継承する盆踊り講習会を各保存会や市民団体との協働で実施した。
4 合唱講習会	
開催日時	8月から11月までの全8回
開催場所	文化会館 大ホールほか
参加者数	22人
内 容	市内の小学4年生から中学3年生までの男女児童生徒を対象に合唱講習会を開催し，その成果を龍ヶ崎音楽祭及び癒しコンサートで発表した。 龍ヶ崎市音楽協会との共催事業
5 バンドやろうよ講習会	
開催期日	8月4日（土），5日（日），11日（土），12日（日），19日（日）

場 所	文化会館 小ホール
参加者数	4人
内 容	市内小学6年生から中学3年生を対象として、ギター・ベース・ドラムの講習会を5日間に亘り開催し、その成果を龍ヶ崎音楽祭及び癒しコンサートで発表した。 龍ヶ崎市音楽協会との共催事業
6 龍ぼん祭2018	
開催日時	8月18日(土) 開会18:00
開催場所	文化会館 駐車場
来場者数	3,200人
内 容	文化会館駐車場を会場にやぐらを設置し、盆踊りを開催。龍ヶ崎コロッケ、焼きそばなどの屋台や金魚すくい、ヨーヨーすくいなどが出店した。
7 癒し&くつろぎ&ミニコンサート	
開催日時	9月23日(日), 2月11日(月) 開演14:00
場 所	文化会館 小ホール
入場者数	9月/210人, 2月/160人
内 容	龍ヶ崎市音楽協会員によるミニコンサートを開催した。 9月/男性コーラス, ソプラノ独唱, フォークロックバンド 2月/ピアノ三重奏, 歌謡ポップスバンド, 子ども合唱, キッズバンド 龍ヶ崎市音楽協会との共催事業
8 体験学習教室「はじめての盆栽と山野草」	
開催日時	9月24日(月) 13:30
場 所	文化会館 小ホール
参加者数	25人
内 容	市文化協会盆栽部のご指導のもと、体験教室を開催した。
9 お茶会&お琴演奏会	
開催日時	10月7日(日) 開演13:00
場 所	文化会館 小ホール
参加者数	100人
内 容	琴の演奏を聴きながらお茶会を開催した。中庭にて開催予定であったが芝のコンディション不良により小ホールで実施した。 共催 龍ヶ崎市文化協会, 龍ヶ崎市音楽協会
10 ふれ愛広場2018 映画上映会	
開催日時	10月14日(日) 上映時間11:30
場 所	文化会館 大ホール
来場者数	300人
内 容	龍ヶ崎市社会福祉協議会主催のふれ愛広場において、映画ハローキティを上映した。雨天のため、ロビーにて上映。 龍ヶ崎市社会福祉協議会後援事業
11 第10回高齢者いきいき健康マーじゃん交流大会	
開催日時	3月9日(土) 開会10:20
場 所	文化会館 小ホール
参加者数	96人
内 容	ねんりんピックわかやま2019の県代表選考会を兼ねた交流大会を開催し、総得点の上位4人が代表に選ばれた。

	主催 茨城県，茨城県社会福祉協議会，龍ヶ崎市まちづくり・文化財団 主管 日本健康麻将協会茨城県南支部（NPO あすなろ市民福祉会内）
12 創造展（ちぎり絵）	
開催日時	3月13日（水）～3月17日（日）5日間 開催時間9時～17時
場 所	文化会館 ロビー
来場者数	265人
内 容	龍ヶ崎市文化協会加盟団体である，しゅんこう和紙ちぎり絵の作品による展示会を開催した。最終日には代表の皆川先生指導のもと，体験教室を開催し，20人の市民が参加した。

## （２）地域文化活動の支援

1 ひとりの演奏会	
開催期日	5月2日（水）～4日（金）の3日間
場 所	文化会館 大ホール
参加者数	24人
内 容	市内在住・在勤・在学の個人を対象として，大ホールのグランドピアノ（スタインウェイD274）を演奏する機会を1人1時間で提供した。
2 美術館見学会	
開催期日	1月31日（木）
場 所	水戸市 茨城県立近代美術館
参加者数	39人
内 容	市民の美術に関する興味を高める機会を提供する目的として実施した。市のバスを利用して，水戸市にある県立近代美術館を見学し，参加者には90%の満足度を得られた。
3 文化団体育成事業	
内 容	文化活動団体の育成・支援事業として，団体が活動する場所を容易に使用出来るよう，次の3事業の施設の優先貸出しを実施した。 ①団体名 龍ヶ崎市文化協会（盆栽部） 会 場 文化会館 小ホール 開催日 6月1日（金）～3日（日） 目 的 春季盆栽展 ②団体名 龍ヶ崎市文化協会（竜ヶ崎子どもミュージカル） 会 場 文化会館 大ホールほか 開催日 6月24日（日） 目 的 竜ヶ崎子どもミュージカル第14回公演 ③団体名 龍ヶ崎市文化協会（桜井バレエ教室） 会 場 文化会館 大ホールほか 開催日 7月15日（日） 目 的 桜井クラシックバレエ教室第16回発表会
4 貸し館業務	
内 容	市民が展開する大・小ホールを使用するにあたっての支援 平成30年度実績 ○ 市民による文化活動，音楽発表会等 78件 ○ 学校関係の文化行事等 102件 ○ 官公庁関係の行事等 136件

#### 4 公共施設等を活用したまちづくりの推進に関する事業（第4条第6号関係）

文化会館の管理運営は、「地域社会の芸術文化の向上を図ること」を目的とするため、不特定多数の利用者の利便性の向上、まちづくりにおける芸術文化の振興、文化の普及啓発に努めた。また歴史民俗資料館の管理運営は、「龍ヶ崎市に係る考古、歴史及び民俗等の資料の収集、保存及び展示等により郷土の歴史と文化に対する市民の知識と理解を深め、文化の振興を図ること」を目的とするため、不特定多数の利用者の利便性の向上、まちづくりにおける文化芸術の振興、郷土の歴史と文化の普及啓発に努めた。

1 龍ヶ崎市文化会館	
実績	大ホール 〔利用時間〕 1, 867時間（2, 198時間） 〔入場人員〕 65, 967人（80, 980人） 小ホール 〔利用時間〕 2, 583時間（2, 485時間） 〔入場人員〕 30, 548人（28, 486人） 小会議室 〔利用時間〕 2, 141時間（2, 227時間） 〔入場人員〕 3, 706人（3, 381人） 和室 〔利用時間〕 3, 557時間（3, 403時間） 〔入場人員〕 2, 748人（2, 322人） リハーサル室 〔利用時間〕 1, 290時間（1, 310時間） 〔入場人員〕 5, 549人（4, 773人） 全施設合計 〔利用時間〕 11, 438時間（11, 623時間） 〔入場人員〕 108, 518人（119, 942人） 使用料収入 10, 106, 098円（13, 663, 170円） ※（ ）は前年度実績
2 龍ヶ崎市歴史民俗資料館	
実績	〔開館日数〕 308日（303日） 〔入館人員〕 29, 764人（28, 761人） 〔多目的室使用時間〕 665時間（682時間） ※（ ）は前年度実績

#### <公益目的事業2 地域交流活性化事業>

##### 1 地域交流及びコミュニティの活性化に関する事業（第4条第4号関係）

地域の自然や文化、人々との交流を楽しむ余暇活動（グリーン・ツーリズム）の場の提供及びレクリエーション事業等をとおして、教養及び文化の向上並びに地域住民の交流を図ることで地域の活性化に寄与した。

(1) 体験教室

1 味噌作り教室・・・消防設備の改修が必要なため	
開催日	－
開催場所	総合交流ターミナル 調理室・加工室
参加者数	－
講師	－
内容	－
2 手打ち蕎麦教室等	
開催日	①4月22日(日) ②5月20日(日) ③6月10日(日) ④7月8日(日) ⑤8月26日(日) ⑥9月9日(日) ⑦10月14日(日) ⑧11月18日(日)
開催場所	総合交流ターミナル 調理室・会議室
参加鉢数	①10鉢 ②10鉢 ③9鉢 ④10鉢 ⑤9鉢 ⑥10鉢 ⑦4鉢 ⑧6鉢 合計68鉢
講師	有識者
内容	伝統的な手打ち蕎麦づくりなどの手法を学び、農村生活の楽しさ・おいしさを感じとっていただいた。
3 コンニャクづくり教室・・・消防設備の改修が必要なため	
開催日	－
開催場所	総合交流ターミナル 調理室・加工室
参加者数	－
講師	－
内容	－
4 大根抜き体験	
開催日	11月11日(日)
開催場所	農業公園豊作村
参加者数	約50名
内容	収穫の楽しさ・喜びをとおして、農業に興味をもっていただいた。
5 麴づくり教室・・・消防設備の改修が必要なため	
開催日	－
開催場所	総合交流ターミナル 調理室・加工室
参加者数	－
内容	－
6 カブト虫捕り体験教室	
開催日	7月21日(土)
開催場所	農業公園豊作村内の林地
内容	カブト虫捕りを体験してもらい、地域の自然に触れていただいた。 ビデオ上映会、昆虫の展示コーナーも実施。
7 家庭菜園講座	
開催日	①7月28日(土) ②3月30日(土)
開催場所	総合交流ターミナル 会議室
参加者数	①18名 ②16名 合計34名
講師	有識者
内容	初心者でもわかるよう野菜の植付け、管理の方法について講座を開き農業に興味をもっていただいた。

8 季節の寄せ植え教室	
開催日	10月25日(木)①午前②午後 12月13日(木)③午前④午後
開催場所	湯ったり館玄関前
参加者数	①25名 ②23名 ③24名 ④25名 計97名
講師	職員
内容	財団で生産した季節の花苗を使用し、オリジナルの寄せ植え作品をつくる楽しさと、参加者が同じ目的を共有する機会を提供した。
9 押し花教室	
開催日	①9月25日(火)②10月23日(火)
開催場所	湯ったり館 多目的室
参加者数	①7名 ②9名 合計16名
講師	有識者
内容	親しみやすい趣味として楽しめる押し花に興味をもっていただいた。
10 折り紙教室	
開催日	①10月11日(木)②12月6日(木)③1月24日(木)
開催場所	湯ったり館 多目的室
参加者数	①10名 ②14名 ③5名 合計29名
講師	有識者(日本折紙協会講師)
内容	和紙を用いて日本の伝統工芸である折り紙で作品を作ることによって、日本の伝統文化の良さを改めて見直す機会を提供することができた。
11 手芸教室	
開催日	12月11日(火)
開催場所	湯ったり館 多目的室
参加者数	10名
講師	有識者
内容	手芸を通じて自ら作る楽しさ、喜び等を参加者同士が共有することができる場を提供した。
12 囲碁将棋教室	
開催日	毎月第1・第3水曜日(第5水曜日)
開催場所	湯ったり館 中広間
参加者数	年間24回 延べ390名(1回平均 16名)
講師	有識者
内容	毎回、囲碁の有段者を講師に迎え、初心者には囲碁将棋の楽しみ方を伝授し、囲碁将棋を趣味としている利用者は、共通の趣味を通じて交流を深めた。

## (2) 地域交流事業等

1 秋の収穫祭	
開催日	10月28日(日)
開催場所	農業公園豊作村
内容	生産者と消費者との交流の祭典の場としてイベントを開催した。 ○農家による農産物販売 ○ジャンボかぼちゃ重量当てクイズ ○観光物産協会物産部会の出店販売 ○キャラクターショー ○遊具(ふわふわバルーン)類 ○フリーマーケット等
来園者	約3,000名

2 たつのこマルシェ	
開催日	毎月第2土曜日 ※8月除く
開催場所	龍ヶ崎ニュータウンさんさん館
内 容	龍ヶ崎産の農産物や物産品のPRと販売を通し、地域産業振興を支援し地産地消を拡大する生産者と消費者をつなぐ交流の場の提供を行った。 ○4月スプリングフェア（地元高校生パフォーマンス、イバライガー出演） ○5月たまごフェア（たまごつかみどり） ○6月新じゃがフェア（新じゃがいも詰め放題） ○7月とうもろこしフェア（とうもろこしタイムセール） ○9月新米フェア（新米すくいどり） ○10月秋の味覚フェア（さつまいも詰め放題） ○11月物産フェア（甘なっとう詰め放題） ○12月感謝フェア（里芋詰め放題） ○1月初売りフェア（お汁粉、抽選会） ○2月苺フェア…雪のため中止 ○3月とまとフェア（龍ヶ崎トマトのタイムセール）
来場者	延べ5,150人
3 豊作村杯グラウンド・ゴルフ大会	
開催日	3月14日（木）
開催場所	豊作村農業ゾーンふれあい広場
参加者数	115名
内 容	豊作村農業ゾーンのふれあい広場を活用した地域長寿会などのグラウンド・ゴルフの交流大会豊作村杯を開催し、地域との交流を通して地域の活性化を図った。
4 湯ったり館囲碁大会	
開催日	3月10日（日）
開催場所	湯ったり館 中広間
参加者数	32名
内 容	囲碁将棋教室の成果を発揮する機会の場合と共通の趣味を持つ市民の交流を深め合う機会として開催した。
5 湯ったり館CUP少年少女サッカー大会（小学生対象）を通じた交流事業	
開催日	① 高学年の部 7月8日（日） ②低学年の部 5月19日（土）
開催場所	豊作村交流ゾーン 運動広場
参加チーム数	① 12チーム ② 10チーム
内 容	青少年の健全育成及び親子と地域との交流を目的に豊作村交流ゾーン運動広場において、市内外のサッカースポーツ少年団の参加により大会を開催した。 協力 龍ヶ崎市サッカー連盟
6 利用者交流事業「うたいホーダイ カラオケ湯ったり館」	
開催日	①4月20日（金）②6月22日（金）③8月31日（金） ④10月12日（金）⑤12月14日（金）⑥2月15日（金）
開催場所	湯ったり館 レストラン花麗
参加者数	①3名②3名③2名④6名⑤6名⑥4名 計24名
内 容	利用者に交流の場を提供する目的と施設の有効活用を併せて試行的に実施した。
7 日帰り湯ったり館「湯ったり館へいこう！！」	
開催日	①4月27日（金） ②5月25日（金） ③6月28日（木） ④7月26日（木） ⑤8月23日（木） ⑥9月28日（金） ⑦10月26日（金）⑧11月16日（金）⑨12月21日（金）

	⑩ 1月25日(金) ⑪ 2月22日(金) ⑫ 3月22日(金)
参加者数	① 11名 ② 14名 ③ 14名 ④ 12名 ⑤ 8名 ⑥ 16名 ⑦ 14名 ⑧ 14名 ⑨ 12名 ⑩ 19名 ⑪ 18名 ⑫ 20名 合計 172名
内 容	毎月1回、市民等を対象に当館送迎車を活用し佐貫駅を発着地とした市民サービスの向上と施設利用促進を目的に送迎付きの当事業を実施することにより、参加者同士の交流を深める機会を提供した。
8 ミニ写真展「あの日の龍ヶ崎。」	
開催日	通年
開催場所	湯ったり館 大広間前
内 容	郷土・龍ヶ崎市を写真で振り返り、郷土に対する愛着を深める目的と市民同士の交流の活発化を図るためミニ展示を継続したが、“昭和の時代”の龍ヶ崎の様子を見た利用者同士が当時を懐かしむように会話をするなど大変好評であった。
9 落花生収穫体験	
開催日	10月8日(月)
開催場所	泉町の畑
参加者数	7組
講 師	落花生生産農家
内 容	収穫の楽しさ・喜びをとおして、農業に興味をもっていただいた。
10 レンコン掘り体験教室	
開催日	10月20日(土)
開催場所	大徳町の蓮田
参加者数	8組
講 師	レンコン生産農家
内 容	収穫の楽しさ・喜びをとおして、農業に興味をもっていただいた。
11 米粉ピザ体験教室	
開催日	8月2日(木)
開催場所	総合交流ターミナル 調理室
参加者数	12名
講 師	水稻生産農家
内 容	お米の魅力を伝える教室を通じて、生産農家との交流を楽しんでいただいた。
12 デコ巻き寿司体験教室	
開催日	① 4月15日(日) ② 5月27日(日) ③ 6月30日(土) ④ 7月29日(日) ⑤ 9月30日(日) ⑥ 10月21日(日) ⑦ 11月25日(日)
開催場所	総合交流ターミナル 調理室
参加者数	① 7組 ② 6組 ③ 3組 ④ 6組 ⑤ 5組 ⑥ 6組 ⑦ 6組 合計 39組
講 師	水稻生産農家
内 容	お米の魅力を伝える教室を通じて、生産農家との交流を楽しんでいただいた。

## 2 公共施設等を活用したまちづくりの推進に関する事業（第4条第6号関係）

農業公園豊作村及び龍ヶ岡市民農園の管理運営は、「市民間の交流を深め地域において自然、文化、人々との交流を図ること」を目的とするため、各種体験教室、イベント等を通して余暇活動を促進し、都市と農村の交流及び新旧住民の交流等を推進した。

1 龍ヶ崎市農業公園豊作村（総合交流ターミナル及びレンタルファーム）	
実績	総合交流ターミナル 〔会議室〕 483時間（693時間） 〔調理室〕 23時間（93時間） レンタルファーム 〔貸出区画〕 113／134区画（121／134区画） 野菜・花苗生産、販売等 〔販売金額〕 6,124千円（6,740千円） ※（ ）は前年度実績
2 龍ヶ崎市農業公園豊作村（湯ったり館及び運動広場）	
実績	日帰り入浴 〔入館者〕 158,516人（181,724人） 宿泊 〔一般〕 1,477人（1,450人） 〔合宿〕 1,771人（1,674人） 運動広場 〔貸出〕 434時間（408時間） 館内運営 〔飲食部門〕 41,373千円（44,458千円） 〔ボディケア〕 8,212千円（10,446千円） ※（ ）は前年度実績
3 龍ヶ崎市龍ヶ岡市民農園	
実績	レンタルファーム 〔貸出区画〕 108／108区画（108／108区画） ※（ ）は前年度実績

## <公益目的事業3 地域振興活性化事業>

### 1 農業及び地域産業の振興に関する事業（第4条第5号関係）

当市の農業は高齢化・兼業化が進み担い手不足が深刻な問題となっており、担い手農家が安定的に農業経営を行えるよう各種講習会の開催、補助事業の窓口業務を行うことで農業行政の基幹となる担い手農家の育成を図った。

また、地元物産品・農産物PRのアンテナショップとして湯ったり館及び龍ヶ崎市観光物産センター、文化会館駐車場に開設されたたつのこ産直市場を活用し地域産業等の振興に寄与した。

1 担い手農家の育成	
内 容	<p>農地の流動化により規模拡大を進める担い手農家を育成するため、関係機関との協調体制による研修会の開催を行った。</p> <p>開催：3月7日（木）、場所：総合交流ターミナル会議室</p> <p>①画像解析と深層学習技術を応用した水稲の生育診断・予測技術の研究開発</p> <p>・・・茨城県農業総合センター農業研究所水田利用研究室</p> <p>②平成31年度農地中間管理事業について</p> <p>・・・（公社）茨城県農林振興公社、県南農林事務所企画調整課</p> <p>③平成31年度経営所得安定対策について</p> <p>・・・龍ヶ崎市農業政策課</p>
2 農業ヘルパー制度	
内 容	<p>龍ヶ崎市における農業者の労働力不足を補うとともに、市民に雇用機会や農業に触れる機会を提供し、農業者の経営改善と農業振興を図った。</p> <p>農業者 5件 市民 5件</p>
3 地元物産品・農産物のPR	
内 容	<p>年間約16万人の利用がある湯ったり館において、地元物産品（龍ヶ崎市観光物産協会）及び地元農産物（JA竜ヶ崎）を販売することにより、地産地消の促進並びに地元物産品PRのアンテナショップとして、地域産業の振興を図った。</p> <p>〔地元物産品〕 2, 638千円（3, 443千円）</p> <p>〔地元農産物〕 2, 588千円（3, 155千円）</p> <p>※（ ）は前年度実績</p>
4 龍ヶ崎市観光物産センター（佐貫駅関鉄駅ビルⅡ1階）の管理運営	
内 容	<p>龍ヶ崎市と連携し地域産業振興等を支援することで、まちづくりの一翼を担い地域振興の推進を図った。</p> <p>〔来館者〕 5, 307人（5, 705人）</p> <p>〔販売額〕 3, 228千円（3, 137千円）</p> <p>※（ ）は前年度実績</p>
5 龍ヶ崎市農産物等直売所たつこの産直市場の管理運営	
内 容	<p>龍ヶ崎市と連携し地域産業振興等を支援することで、まちづくりの一翼を担い地域振興の推進を図った。</p> <p>〔来館者〕 38, 458人</p> <p>〔販売額〕 36, 010千円</p>

## 2 農地利用集積及び農作業受委託推進に関する事業（第4条第8号関係）

### （1）農地利用集積円滑化事業

農業経営基盤強化促進法第6条第1項の規定に基づき龍ヶ崎市において作成された農業経営基盤の強化の促進に関する基本的な構想（基本構想）に即し、効率的かつ安定的に農業を営む者に対して農用地利用の集積・集約化を図った。

1 農地所有者代理事業	
内 容	<p>農地利用集積円滑化団体（当財団）が、農地所有者から委任を受けて、所有者を代理して農地の貸付けを行った。</p> <p>〔件数〕 一件 〔面積〕 一</p>

2 農地売買等事業	
内 容	農地利用集積円滑化団体（当財団）が、農地を借受けて（中間保有）、貸付けを行った。 [件数] 9件 [面積] 0.9ha

(2) 農地中間管理事業

農地中間管理機構（公益社団法人茨城県農林振興公社）が実施している農地中間管理事業の相談窓口などの業務委託を受け、農地利用の集積・集約化を行い、農地の有効利用や農業経営の効率化を図った。

[件数] 95件 [面積] 47.9ha

(3) 農作業受委託事業

当財団主導の下、受託組織を整備し農作業の受委託斡旋を促進することで中核農家の育成を図った。

内 容	<p>農作業受託希望者を当財団に登録のうえ受託組織（龍ヶ崎市農作業受託組合）として整備し、当財団が農作業受委託斡旋の窓口業務を行い農作業の受委託を集約し、農作業を受託組織に再委託することで農業機械の利用効率化、中核農家の育成を図った。</p> <p>○農作業受委託実績          ①畦塗り：1件 616m ②育苗：1件 150箱          ③代かき：1件 33a ④刈取～調整：1件 33a          ⑤耕起～刈取・調整：1件 15a</p> <p>○龍ヶ崎市農作業受託組合          定例総会の開催：3月7日（木）</p> <p>○先進地事例研修会の開催：11月12日（月）・13日（火）          有限会社グリーンファーム清里（新潟県上越市）：中山間地域での多品種栽培を活かした安定生産と周年型大規模経営の展開について。経営面積：水稲（作付け135ha）園芸（1ha）※平成29年度天皇杯受賞</p>
-----	--

<収益事業1 不動産事業>

1 まちづくりに必要な用地の取得、造成、管理、処分及び斡旋並びに建築物の取得、建設、管理及び処分（第4条第7号関係）

まちづくりに必要な用地の確保及び管理等を行うにあたり、龍ヶ崎市の依頼により公共用地を先行取得し、市内の土地資源等の総合開発利用を促進した。また、利活用できる所有地の資産運用のため、龍ヶ崎市及び流通経済大学へ引き続き貸付けを行った。

(1) 土地取得事業

区分・種別	所在地	面積㎡	取得金額
公共用地先行取得用地	龍ヶ崎市字米町4020-1 外4筆	888	19,500,000円

(2) 土地貸付事業

	所在地及び区分種別	面積㎡	期間満了
1	龍ヶ崎市上町4110 外7筆 市商工観光課（まいん敷地、にぎわい広場）	2,901	単年度

2	龍ヶ崎市馴馬町字牛北毛 3222 外 14 筆 市施設整備課（資材置場）	5,809	単年度
3	龍ヶ崎市高須町堤外 4025-1 市社会福祉課（ディスクゴルフ場）	3,615	単年度
4	龍ヶ崎市羽原町中央 1123-6 外 2 筆 流通経済大学（運動場）	7,304	H35 年度
合 計		19,629	

(3) 駐車場事業

区分（種別）	所在地	面積(㎡)	利用実績 台数(台)	売上実績 金額(円)
佐貫駅西口駐車場	龍ヶ崎市佐貫町 482-6 外	137	36	180,000
佐貫駅東駐車場	龍ヶ崎市佐貫 2-13-9	620	310	1,559,960
佐貫駅南口駐車場（月極）	龍ヶ崎市佐貫町 715-16 外	1,826	594	4,055,440
佐貫駅南口駐車場（時間）	龍ヶ崎市佐貫町 715-16 外		5,767	3,510,840
佐貫駐車場	龍ヶ崎市佐貫 3-19-7 外	2,441	703	2,523,388
佐貫駅北第 1 駐車場	龍ヶ崎市佐貫 4-17-1	470	156	479,100
佐貫駅北第 2 駐車場	龍ヶ崎市佐貫 4-17-15 外	278	96	276,000
合 計		5,772	7,662	12,584,728

(4) 財団所有土地一覧

	所在地	地目	面積㎡	取得年月	備 考
1	佐貫2丁目13-9	宅地	620	S 45. 4	佐貫駅東駐車場
2	佐貫3丁目19-7	宅地	641	S 45. 4	佐貫駐車場
3	佐貫3丁目19-8	宅地	1,800	S 45. 4	佐貫駐車場
4	佐貫4丁目17-1	宅地	470	S 45. 4	佐貫駅北第 1 駐車場
5	佐貫4丁目17-14 外1筆	宅地	278	S 45. 4	佐貫駅北第 2 駐車場
6	馴馬町牛北毛3221外14筆	雑種地	5,809	H元. 12	市施設整備課資材置場
7	高須町堤外4025-1	公園	3,615	H 9. 5	市社会福祉課(ディスクゴルフ場用地)
8	上町4110 外4筆	宅地	1,894	H11. 6	「にぎわい広場」貸付用地
9	上町4264-1 外2筆	宅地	1,007	H11. 5	「まいん」貸付用地
10	立野5056-3 外2筆	宅地	463	H 3. 6	県道姫宮川余郷線代替用地
11	大徳町上大徳159-4	畑	1,663	H 3. 7	市施設整備課短期資材置場
12	野原1109 外2筆	雑種地	1,981	H 4. 9	市施設整備課短期資材置場
13	羽原町中央1123-6 外2筆	山林	7,304	S 61. 7	流通経済大学貸付用地
14	佐貫町大宿沼715-16	雑種地	960	H14. 5	佐貫駅南口駐車場
15	佐貫町大宿沼717-5外2筆	宅地	866	H16. 3	佐貫駅南口駐車場
16	米町4020-1 外4筆	宅地	888	H31. 3	公共用地先行取得
合 計			30,259		

## <収益事業2 公益目的外貸与事業等>

### 1 その他この法人の目的を達成するために必要な事業（第4条第9号関係）

龍ヶ崎市の指定管理者として龍ヶ崎市文化会館，龍ヶ崎市歴史民俗資料館，龍ヶ崎市農業公園豊作村（総合交流ターミナル，湯ったり館），龍ヶ崎市龍ヶ岡市民農園を管理運営しているが，不特定多数の者が広く様々な情報を得て公益目的事業が推進されるよう，企業や営利団体等へも施設を貸与した。また，利用者の利便性を考慮し，清涼飲料水等の自動販売機を設置した。

#### ◆法人管理状況の内容◆

##### (1) 理事会

回数	開催日及び場所	審議内容等	結果
第1回	<b>【開催年月日】</b> 平成30年5月23日 <b>【場所】</b> 豊作村総合交流ターミナル	<b>【決議事項】</b> 1. 平成29年度事業報告及び決算の承認について 2. 定時評議員会の日時及び場所並びに目的である事項等について <b>【報告事項】</b> 1. 職務執行状況の報告について <b>【出席等】</b> 決議に必要な出席理事の数 5名 出席者 8名，欠席者 0名 監事出席者 2名	可決 可決 報告
第2回	平成30年7月1日	・決議の省略 <b>【決議事項】</b> 1. 事務局長選任の件 2. 補正予算の件	同意 同意
第3回	<b>【開催年月日】</b> 平成30年11月9日 <b>【場所】</b> 豊作村総合交流ターミナル	<b>【決議事項】</b> 1. 公益法人の変更認定申請について 2. 財団有地の貸付けについて <b>【報告事項】</b> 1. 職務執行状況の報告について <b>【出席等】</b> 決議に必要な出席理事の数 5名 出席者 7名，欠席者 1名 監事出席者 2名	可決 可決 報告
第4回	<b>【開催年月日】</b> 平成31年3月19日 <b>【場所】</b> 豊作村総合交流ターミナル	<b>【決議事項】</b> 1. 公益財団法人龍ヶ崎市まちづくり・文化財団組織規程の一部を改正する規程について 2. 特定資産取得・改良資金の取崩しについて 3. 土地の取得について 4. 経営戦略プラン（第二次）の策定につ	可決 可決 可決 可決

		いて 5.平成 31 年度公益財団法人龍ヶ崎市まちづくり・文化財団事業計画について 6.平成 31 年度公益財団法人龍ヶ崎市まちづくり・文化財団収支予算について 【報告事項】 1.職務執行状況の報告について 【出席等】 決議に必要な出席理事の数 5名 出席者 6名, 欠席者 2名 監事出席者 2名	可決  可決  報告
--	--	---	------------------------

(2) 評議員会

回数	開催日及び場所	審議内容	結果
第1回	【開催年月日】 平成30年6月15日 【場所】 歴史民俗資料館	【決議事項】 1.評議員長の選任について 2.議事録署名人の選出について 3.平成29年度事業報告及び決算の承認について 【報告事項】 1.平成30年度事業計画及び予算について 【出席等】 決議に必要な出席評議員の数 5名 出席者 8名, 欠席者 0名 理事出席者 3名(副理事長, 常務理事, 理事) 監事出席者 2名	選任 選任 可決  報告

(3) 決算監査

開催日及び場所	監査内容
【開催年月日】 平成30年5月11日 【場所】 豊作村総合交流ターミナル	平成29年度公益財団法人龍ヶ崎市まちづくり・文化財団の財務諸表及業務執行状況, 関係帳簿及び証書類の監査

(4) 行政庁(茨城県)への認定申請

申請年月日	申請内容	結果
平成30年11月22日	変更認定申請(公益目的事業の一部廃止)	平成31年3月19日認定

(5) 行政庁(茨城県)への届出

届出年月日	届出内容
平成30年6月20日	事業報告等の提出(定期提出書類)
平成30年8月30日	変更の届出(公益目的事業の内容の変更)
平成31年3月28日	事業計画書等の提出(定期提出書類)

◆事業報告の附属明細書◆

平成30年度事業報告には、「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則」第34条第3項に規定する附属明細書「事業報告の内容を補足する重要な事項」が存在しないので作成しない。